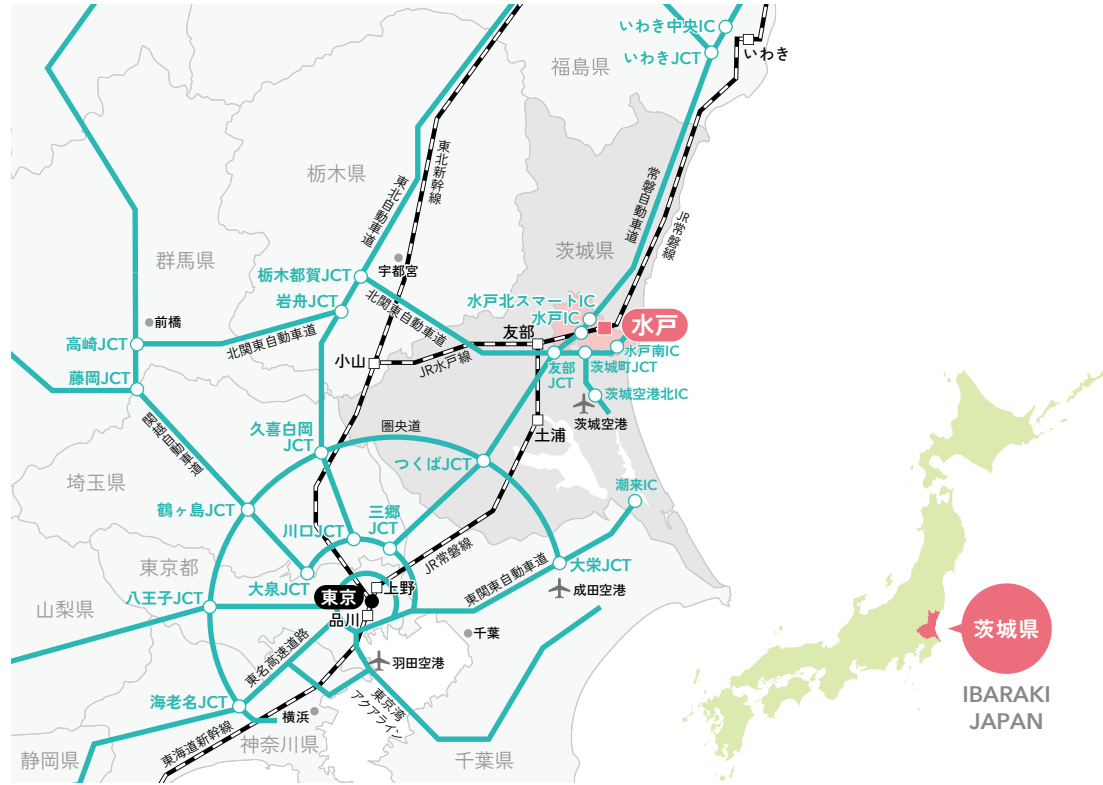


交通アクセス/ACCESS



水戸旅

MITO CITY TRAVEL GUIDE



🚆 電車で

小山駅 → 水戸駅 (JR水戸線) 約1時間30分

水戸駅 → 上野駅 (JR常磐線) 約1時間30分

水戸駅 → 東京駅 (JR常磐線) 約1時間30分

水戸駅 → 品川駅 (JR常磐線) 約1時間30分

🚗 お車で

水戸IC (ETC専用) → 水戸駅 20分

水戸IC (ETC専用) → 水戸北スマートIC (ETC専用) 約1時間30分

水戸IC (ETC専用) → 水戸北スマートIC下車 [水戸北スマートIC下車] 約1時間30分

水戸IC → 水戸駅 20分

水戸IC → 友部JCT → 東京都内 約1時間30分

水戸IC → 友部JCT → 栃木都賀JCT 約1時間10分

✈️ 飛行機(国内線)で

新千歳空港 → 水戸駅 (路線バス(高速使用)) 40分

茨城空港 → 水戸駅 (路線バス(高速使用)) 40分

茨城空港 → 神戸空港 約1時間10分

茨城空港 → 福岡空港 約1時間35分

茨城空港 → 那覇空港 約2時間25分

茨城空港 → 新千歳空港 約1時間30分

観光案内/Information

(一社)水戸観光コンベンション協会

☎029-224-0441
水戸市三の丸1-5-38
(茨城県三の丸庁舎1階)



水戸観光案内所

☎029-221-6456
水戸市宮町1-1-1
(JR水戸駅構内)



水戸市観光課

☎029-224-1111(代)
水戸市中央1-4-1
(水戸市役所5階)



MITO IBARAKI



CONTENTS

- 3 | 偕楽園 5 | 千波湖 7 | 弘道館・水戸城跡周辺 9 | 保和苑周辺 10 | MitoriO(ミトリオ) 11 | 観光スポット
 13 | 水戸のまつり・イベント情報 15 | 水戸グルメ 16 | 水戸のお土産 17 | 水府提灯・水戸のスポーツ観戦・水戸のロケ地
 19 | 自転車で巡る周遊ルート 20 | 周辺観光 21 | 観光MAP



偕楽園

水戸の歴史と絶景に触れる



偕楽園の「陰」の世界を伝える孟宗竹林

偕楽園の「陰」と「陽」の世界観

正門の「好文亭表門」から入り、孟宗竹林や大杉森など「陰」の世界から、好文亭のある見晴らしの良い「陽」の世界へ迎えることで、斉昭公が意図した「陰」と「陽」の世界観を感じることができます。



梅林へ抜ける芝前門



梅林が広がる「陽の世界」

日本三名園のひとつ 偕楽園

水戸藩第9代藩主・徳川齊昭公によって天保13(1842)年に開園されました。「偕楽園」の名前には、「民と偕に楽しむ場にした」という齊昭公の想いが込められています。金沢の兼六園、岡山の後楽園と並び、日本三名園のひとつとして数えられ、平成27(2015)年には、弘道館などとともに「近世日本の教育遺産群」として、日本遺産にも認定されました。

偕楽園
水戸市常盤町1-3-3
6:00～19:00(2月中旬～9月30日)
7:00～18:00(10月1日～2月中旬)
○休/なし ○問合せ/029-244-5454

入園料などの詳細はこちらでご確認ください



偕楽園略図



好文亭

斉昭公により、偕楽園内に別邸として建てられたもので、華美に走らず、質実な建物の外観からは武士の風格が感じられます。「好文亭」という名前は、梅の異名「好文木」から名付けられました。



常盤神社

「水戸黄門様」で有名な水戸藩第2代藩主・徳川光圀公と斉昭公を祀る神社です。



常盤神社
水戸市常盤町1-3-1
境内/6:00～17:00
授与所/9:00～16:30
○問合せ/029-221-0748



好文亭3階「楽寿楼」。
千波湖を一望できます。



奥御殿「梅の間」。
梅の襖絵が彩ります。

好文亭カフェ「楽」でひと息。

好文亭
水戸市常盤町1-3-3
9:00～17:00
(2月中旬～9月30日)
9:00～16:30
(10月1日～2月中旬)
○休/12月29日～31日
○問合せ/029-244-5454



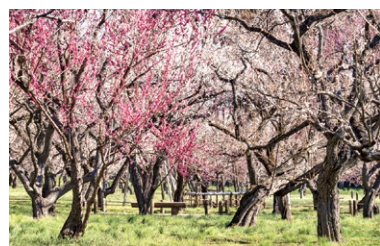
好文亭の庭園を眺めながら、名物の「枳ティラミス」で舌鼓。

入館料などの詳細はこちらでご確認ください



偕楽園 好文亭 カフェ「楽」
水戸市常盤町1-3-3 偕楽園 好文亭1階
9:30～16:30L.O.(2月中旬～9月30日)
9:30～15:50L.O.(10月1日～2月中旬)
○休/不定休
○問合せ/070-9040-3191

偕楽園は梅の名所



春の訪れを告げる梅が園内を紅白に彩ります。

園内には、斉昭公が愛した梅が約100品種・3,000本植えられています。「早咲き」「中咲き」「遅咲き」の品種があり、長い期間にわたって楽しめるのが特徴です。



烈公梅



白難波

水戸の六名木を探してみよう

園内の梅の中でも花の形や香り、色などが特に優れている「烈公梅」、「白難波」、「虎の尾」、「月影」、「江南所無」、「柳川枝垂」の6品種を、昭和9(1934)年に、「水戸の六名木」としました。散策し、探してみたいかがでしょうか。

四季を通して魅力的

偕楽園は、桜やつつじ、萩、もみじなど四季を通して楽しむことができます。



つつじ(5月)



萩(9月)

偕楽園の周辺を散策してみよう!

偕楽園本園の南側には、広大な梅林や紅葉の名所などがあります。



田鶴鳴梅林



もみじ谷

千波公園

千波湖周辺に広がる公園で、カフェや美術館などがあり、憩いの場所となっています。

千波公園
水戸市千波町3080
〇問合せ/
029-232-9214
(水戸市公園緑地課)



詳細はこちらから
ご確認ください

千波湖

借楽園のとなり 水と緑のオアシス



千波湖畔を散策

千波湖畔の遊歩道は1周約3km。ウォーキングやサイクリングなどに最適です。



チューリップ (4月中旬)



つつじ (5月)



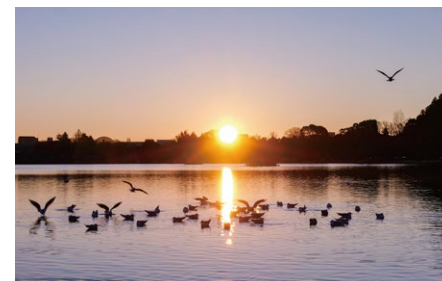
湖には、白鳥などの水鳥がいます。



湖畔の緑でリラックス

幻想的な早朝や夜の景色

早朝の日の出や、夜の大噴水のライトアップでは、昼間とは違った光景が広がります。



湖面に映る日の出



ライトアップされた大噴水

好文cafe



白鳥・黒鳥シュークリーム



店内から千波湖の景色を望めるカフェ。地元の食材を使ったグルメを堪能できます。

好文cafe
水戸市千波町3080
10:00~18:00
〇休/無し
〇問合せ/029-244-1141

営業時間などの詳細はこちらからご確認ください



茨城県近代美術館

よこやまいかん おがわう せん なかもらつね
横山大観、小川芋銭、中村彝など茨城県にゆかりのある作家に加え、モネ、ルノワールら西洋作家の作品など、国内外の優れた作品約4,300点を収蔵しています。



茨城県近代美術館
水戸市千波町東久保666-1
9:30~17:00 (入館は16:30まで)
〇休/月曜日(祝日の場合は翌日)
12月29日~1月1日
〇問合せ/029-243-5111

入館料などの詳細はこちらからご確認ください





水戸城跡周辺

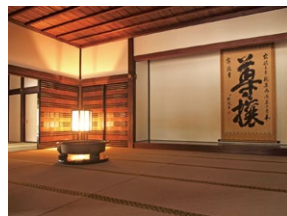
歴史が息づく景観を散策

弘道館

水戸藩第9代藩主・徳川斉昭公が天保12(1841)年に創設した日本最大規模の藩校。儒学・歴史や武芸をはじめ、医学・天文学・蘭学など多彩な教育がなされ、現代の総合大学の役割を果たしていました。敷地全域が国の特別史跡に、正門、正庁、至善堂は国の重要文化財に指定されています。また、平成27(2015)年には、偕楽園などとともに「近世日本の教育遺産群」として、日本遺産にも認定されました。



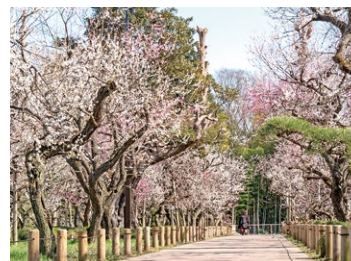
正庁



尊王攘夷を表す「尊攘」の掛け軸



水戸藩第2代藩主・徳川光圀公の命により編纂された「大日本史」



早春には、約60品種・800本の梅が咲き誇ります。



日本遺産

水戸城大手門

水戸城の中枢である二の丸の正門で、土塁に取り付く大手門としては日本最大規模を誇ります。令和2(2020)年に復元され、水戸城跡の新たなシンボルとなっています。



夜のライトアップ

水戸城大手門
水戸市三の丸2丁目地内
〇問合せ/029-306-8132
(水戸市歴史文化財課)

水戸城二の丸角櫓

水戸城に配置された4つの角櫓のうちのひとつで、令和3(2021)年に復元されました。水戸城の歴史や復元整備の歩みを紹介するパネルや資料を展示しています。



水戸城二の丸角櫓
水戸市三の丸2丁目地内
9:30~16:00
〇休/12月29日~1月3日
〇問合せ/029-306-8132
(水戸市歴史文化財課)

水戸城跡二の丸展示館

弘道館や偕楽園、水戸城に関する資料を展示しています。

水戸城跡二の丸展示館
水戸市三の丸2-9-22
9:00~16:30
〇休/12月29日~1月3日
〇問合せ/029-306-8132 (水戸市歴史文化財課)



「水戸学の道」を散策してみよう

水戸城跡周辺には、歴史的資源が多くあります。水戸駅からの散策ルート「水戸学の道」を巡り、歴史的な風情を感じてみてはいかがでしょうか。



白壁塀



水戸城のおもかげを伝える堀



水戸城跡二の丸展示館



薬医門



義公(水戸黄門)生誕の地

保和苑周辺

あじさいの名所で、
水戸藩の歴史に触れる



保和苑

元禄時代、水戸藩第2代藩主・徳川光圀公が寺の庭を愛し「保和園」と名づけたのが始まりといわれています。

昭和初期に、地元有志の手によって拡張整備され、池に築山を配した純日本庭園になり、名前も「保和苑」に改められました。苑内には、約100種6,000株のあじさいが咲き競い、初夏には「水戸のあじさいまつり」が開催されます。

保和苑
水戸市松本町13-19
24時間入苑可
○休/なし
○問合せ/029-232-9214 (水戸市公園緑地課)

二十三夜尊 桂岸寺

保和苑に隣接するお寺で、縁結び・金運・合格に恵まれるとして、県外からも参拝者があります。



秋には紅葉も楽しめます。



びんころ地蔵

二十三夜尊 桂岸寺
水戸市松本町13-19
○休/なし ○問合せ/029-221-4948

水戸八幡宮



国の重要文化財の本殿、国の天然記念物の御葉付公孫樹をはじめとして、数々の文化財と鎮守の杜が保たれています。春は桜、初夏はあじさい、秋は紅葉の名所となります。

水戸八幡宮
水戸市八幡町8-54
8:30~17:00
○休/なし
○問合せ/029-221-5327
029-226-8854 (昼間のみ)



あじさい(6月)



御葉付公孫樹

水戸のロマンチックゾーン

保和苑周辺には、桂岸寺や水戸八幡宮をはじめ、万葉集にも登場する湧水地・曝井や、安政の大獄、桜田門外の変などにより、国のために殉じた1,785名の志士の霊を慰める回天神社など、歴史的遺産が点在しており、「水戸のロマンチックゾーン」と呼ばれています。



曝井



回天神社



水戸の芸術・文化とにぎわいの発信地

Mitorio
ミトリオ

京成百貨店

水戸市民会館

水戸芸術館

Mitorio (ミトリオ) は水戸芸術館、水戸市民会館、京成百貨店の3つの施設が並ぶ地区の愛称で、さまざまなイベントやコンサートが開催される水戸のまちなかの交流拠点です。

水戸芸術館



コンサートホールATM
(撮影:田澤 純/写真提供:水戸芸術館)



ACM劇場
(撮影:田澤 純/写真提供:水戸芸術館)



現代美術ギャラリー
(撮影:田澤 純/写真提供:水戸芸術館)

水戸芸術館は水戸市市制施行100周年を記念し、平成2(1990)年に開館した複合文化施設です。特徴的な形をした高さ100mのタワーは、水戸のシンボルとなっており、中からは水戸のまちを一望できます。また、コンサートホール、劇場、現代美術ギャラリーの3つの専用空間で構成され、音楽・演劇・美術の3部門の多彩な企画事業を楽しむことができます。

水戸芸術館
水戸市五軒町1-6-8
9:30~18:00 (催事によって延長いたします)
○休/月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始
○問合せ/029-227-8111

詳細はこちらからご確認ください

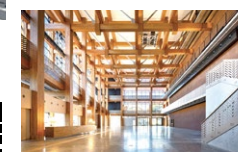


水戸市民会館



水戸市民会館
水戸市泉町1-7-1
8:30~22:00
○休/年末年始
○問合せ/029-303-6226

詳細はこちらからご確認ください



1階・やぐら広場



グロービスホール(大ホール)

Mitorio周辺 グルメガイド

Mitorio周辺には素敵な飲食店が多くあります。コンサートや会議のあとに、ぜひ立ち寄ってみてはいかがでしょうか。

詳細はこちらから!



詳細はこちらから!

水戸のおすすめ 観光スポット

水戸には、歴史や自然などを感じられるスポットがまだまだ盛りだくさん！
観光スポットの詳細はこちらから！



茨城県立歴史館



茨城県の歴史に関する資料や県の公文書を収集保存し、古代から近現代に至る歴史の流れを概観する展示やテーマを設けた特別展や企画展を行っています。また、江戸幕府第15代将軍・徳川慶喜公のゆかりの一橋徳川家記念室も併設しています。庭園には擬洋風建築の旧水海道小学校本館、18世紀前半の茅葺き屋根の旧茂木家住宅、2つの茶室（双宜庵、無庵）があります。例年11月には、いちょう並木をライトアップする「いちょうまつり」が行われます。



いちょう並木のライトアップ

水戸市緑町2-1-15
9:30～17:00（入館は16:30まで）
○休/月曜日（祝日の場合は翌日）
12月29日～1月1日、館内整理期間
○問合せ/029-225-4425

水戸市植物公園



8万㎡の広大な敷地に花壇や植物館などが集まる洋風庭園。水の流れを巧みに取り入れたテラスガーデンなど、自然美と人工美の融合を随所で見られるのが特徴です。また、季節のハーブや薬草を楽しむ「水戸 養命酒薬用ハーブ園」や、花々を眺めながらくつろげる「レストランフィオレンテ」など癒やしの休日



観賞大温室

を演出するスポットもおすすです。観賞大温室では、多様な熱帯植物を観賞できます。

水戸市小吹町504
9:00～17:00（入園は16:00まで）
○休/月曜日（祝日の場合は翌日）
12月29日～1月3日
○問合せ/029-243-9311

徳川ミュージアム



©徳川ミュージアム・イメージアーカイブ/DNPart.com

水戸徳川家のお殿様やお姫様のゆかりの品々をご覧いただける唯一の博物館です。昭和52（1977）年開館。徳川家康公から水戸徳川家に譲られた武具や、本物の黄門様の印籠、刀「燭台切光忠」も展示されています。

水戸市見川1-1215-1
10:00～17:00（入館は16:00まで）
○休/年末年始（但し臨時休館日あり）
※最新の情報はHPをご確認ください。

水戸市立博物館



水戸に関連する資料を収集・保管・展示する総合博物館です。昭和55（1980）年の開館以来、6万点を超える資料を収蔵するとともに、自然・歴史・民俗・美術の各部門の展示を行っています。

水戸市大町3-3-20
9:30～16:45（入館は16:15まで）
○休/月曜日（祝日の場合は翌日）、12月29日～1月3日、くん蒸・館内展示替え期間
○問合せ/029-226-6521

くれふしの里古墳公園



はに丸タワー

古墳について学べるユニークな公園。巨大埴輪「はに丸タワー」がシンボル。園内には、前方後円墳や帆立貝形前方後円墳など合計16の古墳があります。桜のシーズンは花見スポットとしても人気です。

水戸市牛伏町201-2
24時間入園可 ※はに丸タワー/9:00～17:00（4月1日～9月30日）、9:00～16:00（10月1日～3月31日）
○休/なし ※はに丸タワー/1月1日～3日
○問合せ/029-269-5091（水戸市埋蔵文化財センター）

大串貝塚ふれあい公園



ダイダラボウ像

伝説の巨人「ダイダラボウ」と縄文時代をテーマにした公園。高さ約15mの「ダイダラボウ像」は、内部を登り、展望台から外の景色を楽しむことができます。花見スポットとしても親しまれています。

水戸市塩崎町1064-1
24時間入園可 ※埋蔵文化財センター、ダイダラボウ像、貝層断面観覧施設、古代復元住居/9:00～16:15
○休/なし ※埋蔵文化財センター、ダイダラボウ像、貝層断面観覧施設、古代復元住居/月曜日（祝日の場合は翌日）、12月29日～1月3日
○問合せ/029-269-5091（水戸市埋蔵文化財センター）

水戸市森林公園



恐竜の実物大模型

自然に恵まれた公園。恐竜の実物大模型がある広場は子どもたちに人気のスポットです。また、ヤギ乳や牛乳を原料にしたチーズなどを販売する「森のシェーブル館」もあります。

水戸市木葉下町588-1
6:00～19:00（4月1日～9月30日）、8:30～17:15（10月1日～3月31日）
※森の交流センター/8:30～17:15
○休/なし ※園内施設は月曜日（祝日の場合は翌日）、12月29日～1月3日
○問合せ/029-252-7500（森の交流センター）

セツ洞公園



秘密の花苑

周辺の豊富な緑と水を利用してつくられた英国の自然風景式庭園。ドラマやウェディングフォトなどの撮影のスポットとしても人気です。「秘密の花苑」は、イングリッシュローズをはじめとした季節の花々をお楽しみいただけます。

水戸市下国井町2243
24時間入園可
※秘密の花苑/8:30～17:00（3月～10月）、8:30～16:00（11月～2月）
○休/なし
○問合せ/029-232-9214（水戸市公園緑地課）

水戸のまつり・イベント情報



紅白の梅に包まれた偕楽園内で、観梅を楽しめます。

春の訪れを告げる

水戸の梅まつり

梅の名所「偕楽園」と「弘道館」で開催され、毎年多くの観光客でにぎわいます。期間中は、偕楽園内で本格的なお茶会を楽しむ「野点茶会」や、幻想的な夜の観梅を楽しむ「夜・梅・祭」など様々なイベントが行われます。

時期：2月中旬～3月中旬 会場：偕楽園、弘道館



夜・梅・祭



全国梅酒まつり in 水戸



水戸納豆早食い世界大会



田谷の棒術



野点茶会

夏の風物詩

水戸黄門まつり

昭和36(1961)年から60年以上つづく、水戸を代表する夏まつりです。水戸偕楽園花火大会では、大輪の花火が千波湖の夜空を彩り、本祭では、水戸のメインストリートが熱気で溢れます。

【水戸偕楽園花火大会】
時期：7月下旬 会場：千波湖
【本祭】
時期：8月上旬
会場：国道50号
(水戸駅北口～大工町交差点)

▶内閣総理大臣賞最多受賞、水戸が地元「野村花火工業」による国内最高峰の花火



約500人の担ぎ手による日本最大級の「水戸ふるさとみこし渡御」は圧巻の光景です。



大迫力の山車大叩き合い



観光客の方も参加できる水戸黄門提灯行列



約2,000人が踊り競う水戸黄門カーニバル



水戸の梅まつり

5月上旬

水戸まちなかフェスティバル



水戸の中心市街地をメイン会場として行われるストリート文化祭。ワークショップやステージイベントなど、多彩な催しが目白押しです。
会場：水戸市中心市街地

6月中旬～7月上旬

水戸のあじさいまつり



保和苑を中心とした「水戸のロマンチックゾーン」を会場に開催され、地元の大学生や高校生がまつりを盛り上げます。
会場：保和苑及び周辺史跡

9月上旬～下旬

水戸の萩まつり



園内には、宮城野萩を中心に約750株が咲き競います。期間中は、萩のライトアップなどをお楽しみいただけます。
会場：偕楽園

10月下旬

水戸黄門漫遊マラソン



水戸の中心市街地をスタートし、千波湖などの市内名所や自然豊かな郊外を巡るコースで、水戸の魅力を感じながら走ることができます。

Pick Up!
水戸の主なイベント情報

イベント情報の検索はこちらから！



水戸市
イベント情報
集約サイト

水戸に来たら必ず食べたい！ 水戸グルメ

水戸は古くから交通の要衝にあり、茨城の食材が集まってきた場所です。市内の各地で味わえる「水戸グルメ」。ご当地の味をご堪能ください！！

グルメ情報の詳細はこちらから！
水戸市内の飲食店を検索できます！
水戸観光コンベンション協会HP



あんこう鍋

茨城県沖で獲れるあんこうは「東のあんこう、西のふぐ」と並び称され、市場でも高く評価されている高級魚です。あんこう鍋は、茨城県の郷土料理で、11月～3月が最も美味しく、水戸市内でも多くの料理店で食べることができます。また、あんこうは栄養価が非常に高く、美肌効果が期待できるコラーゲンや免疫機能を維持するビタミンAなどが多く含まれています。



茨城県の和牛の歴史は古く、天保3（1832）年、水戸藩第9代藩主・徳川斉昭公が、水戸市内で牛を飼育したという記録が残っています。時代を重ねると共に、品質の高い黒毛和牛が生産されるようになり、昭和51（1976）年に「常陸牛」が誕生しました。「常陸牛」は、きめ細やかでやわらかな肉質、豊かな風味、上品な味わいが特徴です。茨城県が誇る上質なブランド牛をぜひご堪能ください。

常陸牛



うなぎ

水戸は、かつて、河川や湿地帯が多く水辺に恵まれ、うなぎが豊富に採れました。そのため、現在でも水戸市内にはうなぎを扱う老舗が多く、お店ごとに伝統の味を脈々と守り継いできました。知る人ぞ知る、水戸の名物「うなぎ」をぜひ。

地産地消のお店はこちらから！
「水戸美味（みとうま）」HP

投票で選ばれたお店はこちらから！
「水戸三ツ星アワード」HP

水戸グルメは、ふるさと納税の返礼品にもなっています。詳しくはこちらから！



MITO SOUVENIRS 水戸のお土産



水戸の梅

やわらかい求肥でなめらかな白あんをくるみ、甘酸っぱく漬けた赤しそで包んで梅の実を形どった水戸を代表する銘菓です。



吉原殿中

もち米、水あめ、きな粉から作られており、軽やかな食感が特徴。水戸を代表する銘菓です。

地酒

日本酒のほか、梅酒、ワイン、ビールなど地酒が豊富です。



いばらき地酒パー水戸

水戸駅改札そばで、茨城県内35歳の地酒を味わえます。



いばらき地酒パー水戸

水戸市宮町1-1-1 JR水戸駅みどりの窓口隣
10:00～22:00（フードL.O.21:30）
○休/施設（水戸エクセル）の休業日に準ずる日
○問合せ/029-297-7179



水戸市優良観光土産品

水戸市では、土産品として優良であると認めるものを「水戸市優良観光土産品」として登録し、推奨しています。

詳細はこちらから▶



納豆のまち 水戸

水戸の納豆は“小粒”でおいしい！



水戸の納豆が全国的に有名になったのは、明治22（1889）年の水戸鉄道開通に合わせて、水戸駅前広場で販売されたことがきっかけです。当時、水戸以外では珍しかった“小粒”の納豆は、乗降客の口コミによって、評判を呼び、昭和11（1936）年には、常磐線水戸駅ホームで本格的に販売され、人気を呼びました。

7月10日は納豆の日

水戸市では、「水戸市納豆の消費拡大に関する条例」〔令和4（2022）年制定〕で、7月10日を「納豆の日」と定め、様々なイベントを開催しています。



条例制定セレモニー



水戸の納豆納涼祭

本場水戸の納豆土産！

水戸を代表する土産品として、伝統的な「わら納豆」が人気です。



様々なパッケージのある「わら納豆」

詳しくはこちらから！
水戸の納豆のまち

「納豆のまち・水戸」HP





水戸は提灯の日本三大産地 水府提灯

水戸の提灯は「水府提灯」と呼ばれ、水戸藩の下級武士が生活のための内職として、当時の生活必需品であった提灯を作り始めたことが始まりとされています。
良質な竹からできる竹ひごを一本一本輪にして、それに糸を絡めていく「一本掛け」という独自の手法に加え、水戸藩の奨励産業であった丈夫で水に強い「西ノ内紙」を用いて作られています。

水府提灯づくりなどの体験プログラムはこちらから！



本格的な提灯作りの体験ができます。



お土産にもおすすめです。

インテリアとしてもおすすめ！

おしゃれなデザイン提灯



水戸のイベントでは、水府提灯が主役になる！

水戸黄門提灯行列（水戸黄門まつり）



水府提灯プロジェクションマッピング（夜・梅・祭）



水府提灯による装飾（水戸の菘まつり）

水戸のスポーツ観戦が熱い！！

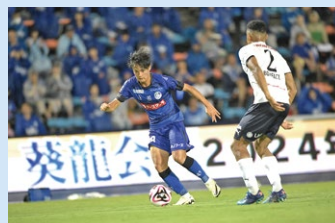
★ MITO ★ BLUE PRIDE MITO BLUE PRIDE

水戸ホーリーホックと茨城ロボッツの両チームと水戸市による連携事業。両チームと水戸市のカラーである「青色」に誇りを持って、スポーツによるにぎわいのあるまちづくりを行っています！



水戸ホーリーホック

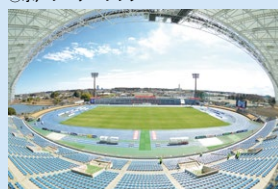
水戸市をはじめとする茨城県内15市町村をホームタウンとして活動するJリーグ男子プロサッカーチーム。



©水戸ホーリーホック



マスコットキャラクター「ホーリーくん」



【ホームスタジアム】ケーズデンキスタジアム水戸
水戸市小吹町2058-1



サポーター

試合情報などは
こちらから！



サッカーボールやバスケットボールを使った体験イベントも実施しています！



茨城ロボッツ

水戸市をホームタウンとして、茨城県内全域で活動するBリーグ所属の男子プロバスケットボールチーム。



©IBARAKI ROBOTS



マスコットキャラクター「ロボスケ」



【ホームアリーナ】アダストリアみとアリーナ
水戸市緑町2-3-10



ブースター

試合情報などは
こちらから！



水戸のロケ地！

水戸市内には、映画やドラマのロケ地となった場所が多くあります。物語の世界に浸ってみてはいかがでしょうか。

水戸市立西部図書館



ロケで使われた館内



図書館外観

水戸市堀町2311-1
9:30～20:00
○休/月曜日及び毎月第1木曜日(11月を除く)、年末年始、図書整理期間
○問合せ/029-255-5651

中世ヨーロッパを思わせるドーム状の建物、円形に合わせて特注された書架が特徴です。

【ロケ作品】映画『水曜日が消えた』(2020)、日本テレビ『同期のサクラ』第8話(2019)、朝日放送テレビ『Re:フォロワー』(2019)、映画『図書館戦争シリーズ』(2013～2015)、SKE48『シャララなカレンダー』MV(2013)

セツ洞公園



古代ローマを彷彿とさせるフォリー

P.12で
紹介！



フォリーが各所に点在しています。

趣のある建造物と自然が融合した庭園です。

【ロケ作品】NHK『連続テレビ小説らんまん』(2023)、人間椅子『無情のスカット』MV(2019)、映画『テルマエ・ロマエ』(2012)

旧芦山浄水場



当時の建物がそのまま残されています。



ロケで使われた門

水戸市渡里町921-1
※施設内は立ち入り禁止
○問合せ/029-291-3614(水戸市みとの魅力発信課)

昭和7(1932)年から約60年間稼働した水戸市初の浄水場で、昭和初期の重厚な近代建築です。旧芦山浄水場の敷地内は立ち入り禁止ですが、那珂川堤防からは建物外観を見ることができるほか、ロケで使われた門を見ることができます。

【ロケ作品】映画『アルキメデスの大戦』(2019)、映画『賭ケグルイ』(2019)、映画『カメラを止めるな!』(2017)、テレビ朝日系『仮面ライダー』シリーズほか多数

水戸の
ロケ地の詳細は
こちらから！





まちなかを 自転車で巡る 周遊ルート

主要な観光スポットがコンパクトにまとまっている水戸のまちなかは、自転車で周遊するのにピッタリです！

約60分コース
※施設見学時間などは除きます。

おすすめの
周遊ルート

その他の周遊コースはこちらから！



シェアサイクル「みとちやり」



市内各所に設置されたステーション(駐輪場)において、24時間どのステーションでも自由に電動自転車を借りられ、返却ができるサイクルサービスです。



利用料金などの詳細はこちらから！



レンタサイクル

- 水戸駅北口レンタサイクル [水戸駅北口貸出所(地下)]
- 水戸駅南口レンタサイクル [水戸駅南口貸出所]

利用料金などの詳細はこちらから！



ひたちなか市

周辺観光

水戸駅から車で約30分

国営ひたち海浜公園

広大な敷地に四季の花々が咲き誇る花の楽園。4月下旬から5月上旬にかけて、みはらしの丘一面を鮮やかなブルーで染め上げるネモフィラは必見です。

国営ひたち海浜公園
ひたちなか市馬渡字大沼605-4
9:30~17:00(季節により異なる)
○休/火曜日(祝日の場合は翌日)、12月31日、1月1日 ※毎日開園期間有
○問合せ/029-265-9001

水戸から少し足を延ばして

“絶景”に会いに行こう！



笠間市

水戸駅から車で約40分

笠間稲荷神社

日本三大稲荷のひとつで、10月下旬から11月下旬にかけて、「笠間の菊まつり」が開催されます。

笠間稲荷神社
笠間市笠間1
6:00~日没
○休/なし ○問合せ/0296-73-0001

大洗町

水戸駅から車で約30分

大洗磯前神社 神磯の鳥居

神が降り立ったといわれる“神磯”に立つ鳥居で、海に浮かぶ鳥居から昇る日の出を拝もうと、大勢の人が訪れます。

大洗磯前神社
東茨城郡大洗町磯浜町6890
神社開門時間 5:30~18:00(5月~8月)、6:00~17:00(9月~4月)
※神磯の鳥居は24時間見学可能
○休/なし ○問合せ/029-267-2637



いばらき県央地域9市町村(水戸市・笠間市・ひたちなか市・那珂市・小美玉市・茨城町・大洗町・城里町・東海村)の観光情報は、こちらからご確認ください。



「あす旅」ホームページ



「あす旅」Instagram

